

**重要保管**

本紙では、お買いあげいただいた製品についての仕様を記載しております。ご覧いただいた後も大切に保管してください。

**本製品をお買い求めのお客様へ**

このたびは弊社のパーソナルコンピュータをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本機をご使用の際には、添付のマニュアルとあわせて必ず本紙をご覧ください。

**ディスプレイストレッチ機能について**

本機は、ディスプレイストレッチ機能を搭載していません。電子マニュアル『活用ガイド ハードウェア編』をご覧になる際は、以下のように読み替えてご覧ください。

| 頁    | 区分 | (誤)マニュアルでの記載  | (正)読み替え   |
|------|----|---|---|
| P.94 | 変更 | : 拡大表示(ディスプレイストレッチ機能で、実サイズ表示との切り替え可能)<br>拡大表示では文字や線などの太さが不均一になることがあります。実サイズ表示では画面中央に実サイズで表示され、まわりは黒く表示されます。                           | : 拡大表示<br>拡大表示では文字や線などの太さが不均一になることがあります。            |
| P.97 | 変更 | <b>ディスプレイストレッチ機能</b><br>ディスプレイストレッチ機能とは、液晶ディスプレイの解像度よりもWindowsの解像度設定が低い場合に、液晶ディスプレイに画面イメージを拡大して表示する機能です。ディスプレイストレッチ機能を使う場合は次の手順で行います。 | <b>ディスプレイストレッチ機能</b><br>本機は、ディスプレイストレッチ機能を搭載していません。 |

**液晶ディスプレイ使用上のご注意**

電子マニュアル『活用ガイド ハードウェア編』 - 「PART1 本体構成各部」 - 「液晶ディスプレイ」 - 「使用上のご注意」(P.92) をご覧になる際は、以下の項目を追加してご覧ください。

- ・Windowsの起動時に、一瞬だけ白い横線が表示されることがありますが、故障ではありません。
- ・「ディスプレイドライバの応答停止と回復」というメッセージが表示されることがありますが、そのままお使いいただけます。
- ・スリープ状態または休止状態から復帰したときに、プライマリディスプレイとセカンダリディスプレイが逆になる場合があります。その場合は、『活用ガイド ハードウェア編』 - 「PART1 本体の構成各部」 - 「液晶ディスプレイ」 - 「デュアルディスプレイ機能」 - 「デュアルディスプレイ機能を使う」(P.95 ~ P.96) をご覧になり、再度デュアルディスプレイ機能の設定を行ってください。

853-810603-833-A

&lt;裏面もご覧ください&gt;



\*810603833A\*

## 外部ディスプレイ使用上のご注意

電子マニュアル『活用ガイド ハードウェア編』 - 「PART2 周辺機器の利用」 - 「外部ディスプレイ」(P.151 ~ P.155)をご覧になる際は、以下の注意項目を追加してご覧ください。

### チェック!!

- ・スリープ状態または休止状態から復帰したときに、外部ディスプレイの設定情報を読み込めない場合があります。その場合は、『活用ガイド ハードウェア編』 - 「PART2 周辺機器の利用」 - 「外部ディスプレイ」 - 「表示するディスプレイの変更」 - 「画面のプロパティ」から切り替える」(P.153 ~ P.154)をご覧になり、再度表示するディスプレイの変更を行ってください。
- ・スリープ状態または休止状態から復帰したときに、プライマリディスプレイとセカンダリディスプレイが逆になる場合があります。その場合は、『活用ガイド ハードウェア編』 - 「PART1 本体の構成各部」 - 「液晶ディスプレイ」 - 「デュアルディスプレイ機能」 - 「デュアルディスプレイ機能を使う」(P.95 ~ P.96)をご覧になり、再度デュアルディスプレイ機能の設定を行ってください。